

# 子ども政策課

## 1 次世代育成支援協議会 予算科目(款・項・目) 15・10・05 [決算書177ページ]

調布市子ども条例第21条の規定により、子どもとその家庭の支援の在り方について広く市民等の意見を聴取し、その意見を次世代育成支援施策に反映させるよう努めるとともに、同施策を効果的に推進するもの

- (1) 委員構成等 公募による市民(3人)、学識経験者(1人)、保育・教育関係者及び関係団体の代表者(14人) 男9人、女9人
- (2) 開催日、検討事項等

	開催日	検討事項等
第1回	平成30年7月24日 (第2回子ども・子育て会議と合同実施)	調布市子育て支援活動助成事業について

## 2 子ども・子育て会議 予算科目(款・項・目) 15・10・05 [決算書177ページ]

子ども・子育て支援法に基づく市町村子ども・子育て支援事業計画の施策の総合的かつ計画的な推進に関し、必要な事項及び当該施策の実施状況を調査審議するため開催するもの

- (1) 委員構成等 公募による市民(3人)、学識経験者(1人)、保育・教育関係者及び関係団体の代表者(14人) 男9人、女9人
- (2) 開催日、検討事項等

	開催日	検討事項等
第1回	平成30年6月26日	・調布っすこやかプラン(調布市子ども・子育て支援事業計画)について ・平成30年度の会議開催予定について
第2回	平成30年7月24日 (第1回次世代育成支援協議会と合同実施)	・子ども・子育て支援ニーズ調査について ・調布っすこやかプラン実績報告(平成29年度)について
第3回	平成30年8月28日	・子ども・子育て支援ニーズ調査について ・調布っすこやかプラン実績報告(平成29年度)について
第4回	平成30年9月28日	・平成31年度開園認可保育園について ・子ども・子育て支援ニーズ調査について
第5回	平成30年10月30日	・子ども・若者意識調査について ・平成30年度子ども・若者総合支援事業「ここあ」の上半期実施状況について
第6回	平成30年12月18日	・学校教育・保育施設の整備について ・学童クラブの整備について ・子ども・若者意識調査について
第7回	平成31年1月31日	・学校教育・保育施設の整備について ・学童クラブの整備について

第8回	平成31年3月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果報告書について</li> <li>・保育園，学童の申込状況等について</li> </ul>
-----	------------	---

### 3 要保護児童対策地域協議会 予算科目（款・項・目）15・10・05〔決算書177ページ〕

児童福祉法第25条の2第1項の規定により，虐待を受けている子どもや虐待リスクがある妊産婦等，様々な問題を抱えている要保護児童等の早期発見や適切な保護等を行うとともに，地域の関係機関が子ども等に関する情報等を共有し，連携と協力により適切な支援を行うため開催するもの

#### (1) 代表者会議

ア 概要 各関係機関の代表者により，円滑な連携・協力によつて的確な支援が行われるよう，必要な情報交換を行うもの

イ 委員構成等 市職員（4人），関係機関職員等（15人） 男16人，女3人

ウ 開催日，検討事項等

	開催日	検討事項等
第1回	平成30年8月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度調布市子ども家庭支援センターすこやか相談受付状況について</li> <li>・平成29年度多摩児童相談所管内における相談受付状況等について</li> <li>・家庭支援事例について</li> </ul>
第2回	平成31年1月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度「乳幼児健診未受診者，未就園児，不就学児等の緊急把握の実施」について</li> <li>・平成30年度児童虐待防止推進月間（11月）の取組</li> <li>・平成30年度多摩児童相談所相談概況等について</li> <li>・東京ルール，共有ガイドラインの改訂について</li> <li>・警視庁との協定締結について</li> </ul>

#### (2) 実務者会議

ア 概要 実際に活動を行う実務者により，協議会運営に必要な事項の協議，代表者会議への提案事項を検討するとともに，支援を要する個々のケースの進行状況の確認を行うもの

イ 委員構成等 市職員（12人），関係機関職員（2人） 男8人，女6人

ウ 開催日，検討事項等

	開催日	検討事項等
第1回	平成30年7月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度調布市子ども家庭支援センターすこやか相談受付状況について</li> <li>・平成29年度多摩児童相談所管内における相談受付状況等について</li> <li>・要保護児童等ケース進行管理報告</li> </ul>
第2回	平成30年10月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度児童虐待防止推進月間の取組について</li> <li>・乳幼児健診未受診者，未就園児，不就学児等の緊急把握について（旧「居住実態が把握できない児童」に関する調査）</li> <li>・要保護児童等ケース進行管理報告</li> </ul>

第3回	平成31年2月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度児童虐待防止推進月間の取組について</li> <li>・警視庁との協定締結について</li> <li>・要保護児童等ケース進行管理報告</li> </ul>
-----	-----------	--

(3) ケース会議

協議会を構成する関係機関で支援が必要と判断した各家庭（ケース）の支援の必要性に応じて調布市子ども家庭支援センターすこやかを中心となって関係機関を招集し、153ケース、224回の会議を開催した。

4 子ども条例普及啓発事業 予算科目（款・項・目）15・10・05〔決算書177ページ〕

平成17年4月に制定した調布市子ども条例及びその理念を周知するもの

具体的な取組としては、子ども条例の理念に基づき、平成19年5月5日に行った「いじめや虐待のないまち宣言」を普及啓発するため、小学生から「みんな なかよし」をテーマに絵を募集し、その絵をシールに加工して、市内を走るごみ収集車に貼り、宣言を広く周知した。

また、平成30年11月3日に市役所前庭において、ごみ収集車の出発式を行った。

5 子ども・若者基金活用事業 予算科目（款・項・目）15・10・05〔決算書179ページ〕

市民からの寄附等を主な原資とする「調布市子ども・若者基金」を活用して、地域における子育て支援の意識の醸成並びに経済的に支援を必要とする子どもたちの健やかな成長及び若者の社会への巣立ちを支援するもの

(1) 調布市子育て支援活動助成事業

地域で18歳未満の子どもの健全育成や子育て支援活動を行う個人や団体に費用の助成を行うことにより、地域全体で子どもを見守り、子育て家庭を支援する意識の醸成を図るもの

助成上限額は、1件当たり20,000円とし、平成30年4月から平成31年3月までに実施された子育て支援活動を対象に助成金を交付した。

ア 公募期間

平成30年6月1日から同月29日まで

平成30年10月1日から同月31日まで（追加募集）

イ 件数及び金額

4件（団体4件）総額 75,616円

(2) 調布市大学等在学者に対する生活支援給付金支給事業

経済的な支援を必要とする調布市内の児童養護施設等を退所した大学生や専門学校生に対して、生活の安定を図り、有意義で充実した学生生活を送ることを目的とした給付金を支給するもの

児童養護施設等の退所後、市内に住所を有する学生に対しては1月当たり5万円を支給する生活費用支援給付金、市外へ転出する学生に対しては1回限り30万円を支給する生活支援給付一時金を支給した。

ア 生活費用支援給付金

(ア) 事業利用者数 5人

(イ) 支給額 総額 3,000,000円

イ 生活支援給付一時金

(ア) 事業利用者数 1人

(イ) 支給額 総額 300,000円

(3) 調布市芸術文化・スポーツ活動支援給付金支給事業

芸術活動，文化活動又はスポーツ活動において，優秀な実力を持ちながらも経済的な支援を必要とする子どもに対して，1人当たり上限10万円の給付金を支給することにより，子どもの芸術活動等への取組を奨励するとともに，芸術活動等の実践への更なる取組を促し，夢と希望に満ちあふれた将来に向けた子どもの成長に寄与するための支援とするもの

ア 公募期間

平成30年6月5日から7月4日まで

平成30年10月1日から同月31日まで（追加募集）

イ 件数及び金額

3件 総額 300,000円

6 子育て支援事業 予算科目（款・項・目）15・10・05〔決算書179ページ〕

子育て家庭の支援のために，調布市子ども家庭支援センターすこやか以外で実施するもの

(1) 子どもショートステイ事業

保護者が病気や冠婚葬祭に出席するなどの理由により，子どもの世話ができないときに，緊急一時的に子どもの保育をするもの

ア 施設名 調布学園

イ 利用人数

年度	延べ利用人数（人）
28	1,046
29	861
30	722

(2) ベビーシッター等利用料助成事業

利用料の一部を助成するもの

助成額は，利用料の半額で1日4,000円以内とし，回数に制限なく年間28,000円（3人以上の多子又は多胎児家庭は48,000円）を限度に助成した。

年度	延べ助成世帯数	延べ助成児童数（人）	延べ助成日数（日）	助成額（円）
28	95	119	382	837,273
29	151	180	543	1,147,604
30	238	293	880	1,823,508

7 児童養護施設退所者支援事業（ステップアップホーム事業）

予算科目（款・項・目）15・10・05〔決算書179ページ〕

市内児童養護施設が住居を借り上げて，児童養護施設退所者等に一定期間提供するとともに就労，学業，日常生活等の支援及び相談等の援助を行う事業に要する費用の一部を助成することにより，当該児童養護施設退所者等の孤立を防ぎ社会的自立を支援するもの

年度	助成施設数	事業利用者数（人）	助成額（円）
29	3	5	1,132,788
30	3	10	4,841,326

調布市子ども家庭支援センターすこやかを拠点として、総合的な子育て支援を推進するもの運営は、社会福祉法人調布市社会福祉事業団に委託した。

## (1) 来館者数

年度	人数（人）
28	106,542
29	107,130
30	104,749

## (2) 子どもショートステイ事業

保護者が病気や冠婚葬祭に出席するなどの理由により、子どもの世話ができないときに、緊急一時的に子どもの保育をするもの

年度	延べ利用人数（人）
28	734
29	744
30	648

## (3) トワイライトステイ事業

保護者の仕事等が夜間に及び、子どもの養育が困難となった場合に施設で保育をするもの  
保育時間 午後5時から午後10時まで

ア 利用定員 16人（上・下半期ごとの登録制）

イ 利用人数

年度	延べ利用人数（人）
28	2,114
29	2,238
30	2,493

## (4) すこやか保育事業

保育を必要とする理由は問わずに、保護者の必要に応じて施設で子どもの保育をするもの

年度	延べ利用人数（人）
28	1,249
29	1,326
30	1,430

## (5) ファミリー・サポート・センター事業

子育て家庭を支援するため、保育等の援助を受けたい人（依頼会員）に対し、その援助を行いたい人（協力会員）を紹介するなど、市民同士の助け合いの仲介をするもの

ア 登録会員数 （各年度3月31日現在、単位：人）

年度	依頼会員	協力会員	両方会員	会員合計
28	1,259	255	67	1,581
29	1,242	281	70	1,593
30	1,241	301	77	1,619

イ 利用実績等 （単位：件）

年度	延べ利用件数	事前打合せ	合計
28	7,371	263	7,634

29	6,866	237	7,103
30	6,511	234	6,745

(6) 児童虐待防止センター事業

児童虐待防止ホットライン（フリーダイヤル）による通告・相談の受付，虐待通告による現場の確認等，児童虐待の早期発見，早期対応に努めるほか，児童相談所などの関係機関と連携し，見守りの必要な家庭の支援を行うもの

年度	虐待防止ホットライン入電件数	虐待相談件数（件）	要保護児童等ケース（件）	ケース会議（回）	訪問回数（回）	
						うち虐待
28	52	375	399	204	8,118	3,824
29	43	297	633	196	7,802	4,232
30	71	459	730	224	9,486	5,766

(7) 交流事業

ア 乳児交流事業（コロコロパンダ）

生後満3箇月から1歳の誕生月までの乳児とその保護者を対象に，親子遊びや子育てに関する情報交換を行うもの 開催回数 106回 自由参加

会場	参加者数		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	（組）	（人）	（組）	（人）	（組）	（人）	（組）	（人）
すこやか	1,593	3,273	1,735	3,577	1,515	3,129		
健康活動ひろば	283	581	346	702	214	410		
西部地域福祉センター	118	240	151	317	156	317		
深大寺保育園子育て交流広場	163	334	175	350	179	364		
東部ふれあいの家	150	310	223	446	183	370		
調布ヶ丘地域福祉センター	239	500	225	451	216	437		
合 計	2,546	5,238	2,855	5,843	2,463	5,027		

※ 平日に，仕事の都合等で参加できない保護者や父親の育児参加促進のために，日曜日に「サンデーコロパン」を実施した。

開催回数 6回，参加者数 177組 531人

イ 幼児交流事業（にこにこパンダ）定員制

1歳以上1歳6箇月未満の幼児とその保護者を対象に，集団での遊びや子育てに関する情報交換を1期間3回とし，2クラス，年3期間実施した。

開催回数 18回，参加者数 375組 756人

ウ 幼児交流事業（すくすくパンダ）定員制

1歳6箇月以上の未就園児とその保護者を対象に，集団での遊びや子育てに関する情報交換を年齢別に行うもの

1歳半児	2歳児	3歳児以上	合計
36回 611組 1,244人	36回 595組 1,263人	18回 317組 709人	90回 1,523組 3,216人

エ 幼児交流事業（パパひろば）

子どもと父親（又は祖父）のみに会議室を開放し，父子や父親同士の交流を図るもの

開催回数 年10回，参加人数 546人

(8) 子育て講座事業（エンゼル大学）

子育てに関する知識や対処方法などの講座を開催するもの。併せて、保育サポーター（登録制）の協力で託児保育も行った。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
講座数（回）	0	0	1	2	0	1	1	1	2	1	1	1	11
延べ参加人数（人）	0	0	13	40	0	20	47	17	53	16	19	20	245
延べ保育人数（人）	0	0	3	3	0	0	0	7	0	0	0	7	20

また、ロビーで気軽に医師に質問できる「ひろばのお医者さん」を開催した。

開催回数 4回（小児科2回，歯科1回，眼科1回），参加人数 90組

ロビーで気軽に栄養士に質問できる「ひろばの栄養士さん」を開催した。

開催回数 2回，参加人数 76組

(9) 産前・産後支援ヘルパー事業（ベイビーすこやか）

母子健康手帳取得から生後6箇月（多胎の場合は生後12箇月）を迎える月の末日までの妊産婦又は乳児のいる家庭で、家事や育児の援助を希望する家庭にヘルパーを派遣し、産前・産後において精神的及び肉体的に負担の大きい子育て家庭への支援を行うもの

ヘルパーの派遣に当たり、担当者と保健師等が家庭を訪問し、必要に応じて、育児相談や他のサービスの事業案内等を行い、虐待予防も視野に入れ、養育しやすい環境づくりを行った。

新生児訪問事業「こんにちは赤ちゃん訪問」と連携した。

年度	延べ訪問件数（件）	延べ利用時間数（時間）
28	1,077	2,569
29	1,721	4,344
30	1,525	3,972

(10) 養育支援訪問事業

児童虐待の発生を予防するとともに、家庭における安定した児童の養育が可能となるよう、養育支援が必要であると判断した家庭に対し、居宅を訪問し、養育に関する指導、助言等を行うもの

	平成30年度
新規登録（人）	11
終了（人）	5
専門相談支援（回）	116
育児・家事支援（回）	16

※ 平成30年7月から、国のガイドラインに沿った事業として開始した。

(11) 利用者支援事業

妊婦や子育て家庭からの相談を受け、教育・保育・保健その他の子育て支援サービスの情報提供と必要に応じて相談助言を行い、関係機関との連絡調整を実施するもの

相談件数 226件

（単位：件）

年度	養育支援	家庭支援	医務相談等	施設・子育て支援サービス・地域の情報提供等	その他	合計
28	83	14	89	34	9	229

29	81	4	132	30	10	257
30	44	26	118	38	0	226

(12) 相談事業

18歳未満の子どもと子育て中の保護者の相談に専門の相談員が対応するとともに、必要に応じて児童相談所等の関係機関と連携を図るもの

また、来所、電話による相談のほか、電子メールによる相談も受け付けた。

ア 相談件数（新規受付分）

(ア) 相談内容別件数

(単位：件)

内容	年度			内容	年度		
	28	29	30		28	29	30
虐待	375	297	459	自閉症等	23	35	24
養護相談	932	800	925	ぐ犯行為	5	1	2
保健	124	141	107	触法行為	0	0	0
肢体不自由	0	0	0	不登校	3	8	18
視聴覚障害	0	0	0	性格相談	62	62	84
言語発達障害等	2	11	3	育児・しつけ	168	134	139
重症心身障害	0	0	0	適性相談	0	1	0
知的障害	1	1	0	その他の相談	15	4	8
				合計	1,710	1,495	1,769

(イ) 児童年齢別件数

(単位：件)

年度	0～6歳児	7～12歳児	13～15歳児	16歳以上	合計
28	1,100 (64%)	420 (25%)	139 (8%)	51 (3%)	1,710 (100%)
29	971 (65%)	356 (24%)	132 (9%)	36 (2%)	1,495 (100%)
30	1,129 (64%)	440 (25%)	147 (8%)	53 (3%)	1,769 (100%)

(ウ) 相談者別件数

(単位：件)

年度	家族・親戚	本人	関係機関	その他 (近隣住民等)	合計
28	528 (31%)	6 (0%)	1,112 (65%)	64 (4%)	1,710 (100%)
29	542 (36%)	4 (0%)	904 (61%)	45 (3%)	1,495 (100%)
30	545 (31%)	15 (1%)	1,149 (65%)	60 (3%)	1,769 (100%)

イ 相談件数（総件数）

(ア) 相談件数

(単位：件)

年度	新規	前年からの継続	総件数		年度末件数
				うち終了	
28	1,710	640	2,350	1,600	750
29	1,495	750	2,245	1,349	896
30	1,769	896	2,665	1,619	1,046



## (イ) 相談活動件数 (単位：件)

年度	面接	電話	連絡	メール	合計
28	16,953	10,245	16,776	259	44,233
29	15,532	10,520	16,341	374	42,767
30	17,985	12,780	20,062	768	51,595

## 9 保育施設整備事業 予算科目(款・項・目) 15・10・13 [決算書185ページ]

待機児童対策のため、認可保育所等の誘致・整備をするもの

平成30年度は、平成31年4月開設に向けて、認可保育所「おたかの空保育園」(定員157人)1園を誘致したほか、認証保育所「京王キッズプラッツ多摩川」の認可保育園への移行に伴う6人の定員増を図り、合計で163人の受入枠拡大を図った。

## 10 年度限定型保育事業 予算科目(款・項・目) 15・10・13 [決算書185ページ]

開設初年度又は2年度目の認可保育所において、当該認可保育所に在籍する児童以外であって、事業の利用を希望する年度の初日における年齢が1歳又は2歳の児童を、当面受け入れ可能な保育室等の施設及び保育士等の人材を活用して保育するもので、平成30年度から実施した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	24	22	22	20	19	19	22	20	20	20	20	20	248

## 11 調布っすこやかプラン(調布市子ども・子育て支援事業計画)の推進

平成27年度から令和元年度までを計画期間とした、調布っすこやかプラン(調布市子ども・子育て支援事業計画)を推進するほか、令和2年度から令和6年度までを計画期間とした、次期調布っすこやかプラン(調布市子ども・子育て支援事業計画)の策定に向けた準備を進めるもの

急速な少子化の進行や深刻な待機児童問題等、子ども・子育てをめぐる様々な課題の解決を目指して、平成24年8月に子ども・子育て関連3法が成立した。子ども・子育て支援法で、市町村子ども・子育て支援事業計画の策定が義務付けられ、平成27年3月に調布っすこやかプラン(調布市子ども・子育て支援事業計画)を策定した。平成30年度は、待機児童対策や、子育て家庭への支援等、各施策を推進するとともに、計画事業の実施状況を振り返り、実績をまとめて公開した。

また、次期調布っすこやかプラン(次期調布市子ども・子育て支援事業計画)の策定に向けて、平成30年度は、市内の未就学児童と就学児童の保護者及び13歳から39歳までの子ども・若者を対象として、ニーズ調査を実施した。

## 12 特定教育・保育施設等に対する指導検査

平成27年4月から子ども・子育て支援新制度がスタートしたことに伴い、子ども・子育て支援法に基づき、調布市が確認を行った認可保育所(特定教育・保育施設)並びに家庭的保育事業及び小規模保育事業B型(ともに特定地域型保育事業者)に対して指導検査を行うもの

平成30年度は、市内対象施設全てに対し、指導検査を実施した。子ども・子育て支援法に基づき、調布市単独の指導検査(59件)を実施するだけでなく、児童福祉法に基づく東京都との合同検査(7件)、社会福祉法に基づく社会福祉法人所管部署との合同検査(1件)も実施した。

(1) 指導検査実施状況 (単位：施設数)

一般指導検査	特別指導検査	集団指導	合計
67	0	0	67

(2) 指導検査結果の概要 (単位：施設数)

文書指摘あり	文書指摘なし
8	59

(3) 勧告，命令，確認の取消し等 該当なし